

## 平成24年度第5回教育研究評議会議事要旨

日時	平成24年9月12日(水) 13:30~14:22
会場	本部管理棟第1会議室
出席者	吉村学長(議長), 熊田, 西田, 本橋, 中田, 四反田, 澤田, 小川, 立花, 伊藤, 齋藤, 今野, 川東, 佐藤, 志立, 山本, 大友, 神谷, 加賀谷各評議員
欠席者	なし
陪席	後藤理事, 榎本, 池村各副学長
監事	渡部, 小林各監事

### 議事

1. 平成24年度第4回教育研究評議会の議事要旨の確認  
平成24年度第4回教育研究評議会の議事要旨が確認された。
2. 審議事項
  - (1) 国立大学法人秋田大学運営規則等の一部改正について  
熊田理事から資料により説明があり, 了承された。
  - (2) 秋田大学大学院学則の一部改正について  
澤田医学系研究科長から資料により説明があり, 了承された。
3. 連絡・報告事項
  - (1) 平成23事業年度に係る業務の実績に関する国立大学法人評価委員会ヒアリングについて  
中田副学長から資料により9月5日に文部科学省で行われたヒアリングにおける質疑応答について報告があった。  
学長から, 評価委員会委員から質問があった本学の校歌及びスクールカラーについてはまだ制定していないため, 本学のスクールカラーを総務担当理事の下で検討を開始した旨, 発言があった。
  - (2) 平成24年度博士課程教育リーディングプログラムのヒアリングについて  
小川工学資源学研究科長から, 資料により本学が申請したオンリーワン型の『レアメタル等資源ニューフロンティアリーダー養成プログラム』について, 8月31日に日本学術振興会で行われたヒアリングに, 学長, 工学資源学研究科長, プログラムコーディネーターの工学資源学研究科教授, プログラム分担者の東北大学多元物質科学研究所教授が出席して質疑応答が行われたことの報告があった。  
また, このプログラムは国際的に活躍できる資源開発人材を養成するために大学院5年一貫教育を行うこと, 大学間連携を中核としていること, 今後の秋田大学改革構想との関係についても説明したことの発言があった。  
学長から, ヒアリング結果は今月末頃の予定である旨, 発言があった。

- (3) 平成25年度概算要求事項について  
後藤理事から資料により報告があった。
- (4) 平成24年度年度計画推進経費について  
学長から、資料により第一次の年度計画推進経費配分について報告があった。  
また、今後緊急に経費が必要となった場合は、考慮していきたい旨の発言があった。
- (5) 平成24年度教育研究設備充実経費の採択について  
西田理事から資料により、平成19年度から予算措置された本経費の採択状況について説明があった後、本年度は3件を採択したことの報告があった。
- (6) 平成23年度監事監査報告書について  
渡部監事から資料により報告があった。また、是正又は改善を要する事項は特になしとしたこと、監査所見については教職員の法令遵守に関する事案を追加記載したことの発言があった。  
学長から、報告書に関する意見又は質問等は監査室に提出願いたい旨、依頼があった。
- (7) 平成24年度監事監査計画について  
渡部監事から資料により説明があり、内部監査及び監事監査等の業務遂行について特段の協力要請があった。
- (8) 平成24年度秋季留学生歓迎式について  
学長から、資料により10月1日に短期留学生を対象とした歓迎式を60周年記念ホールで挙行することの案内があった。
- (9) シンポジウム「秋田における教員養成・研修プログラムの連携・統合」について  
四反田教育文化学部長から、資料により、中央教育審議会では教員免許制度の改革等が議論されている中で、今後の教員養成・研修のあり方、大学院のあり方、教員免許更新講習のあり方について検討するため、9月21日にシンポジウムを開催予定であることの案内があった。
- (10) 東京サテライト月間業務報告について  
学長から資料により報告があった。

#### 4. その他

- 熊田理事から、平成20年度に附属病院特別医療機械設備として中央検査部に導入した高度統合迅速検体検査システムに係る新聞報道に関して、これまでの調査内容等の概要について中間報告があり、最終の調査結果については10月開催の教育研究評議会で報告したい旨、発言があった。

澤田医学系研究科長から、この度の新聞報道により全学に迷惑をかけていることに対して陳謝があった。

- 次回教育研究評議会は、10月10日（水）13時30分から開催することとした。

以 上